

# 令和6年度広島県病院薬剤師会研究発表会／シンポジウム

主催：(一社) 広島県病院薬剤師会 学術・教育研修委員会

日時：2025年3月8日(土) 13:30～17:25

場所：広島県薬剤師会館 2F ふたばホール  
+ WEB (Zoom ウェビナー) のハイブリッド

13:30 ～ 13:35 会長挨拶

## <一般講演>

13:35 ～ 14:15 一般講演 (前半)

1. 亜鉛投与による血清銅値の推移

マツダ株式会社 マツダ病院 薬剤部 木村 有華

2. 血液透析患者におけるテナパノル塩酸塩錠内服後の排便状況の調査

社会医療法人里仁会興生総合病院 薬剤部 古野 孝明

3. CDDP による肺がん化学療法実施患者の腎障害予防への PPI 投与の有効性検討

地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 薬剤部 津川 成樹

4. 回復期病棟における慢性便秘症推奨薬フローチャートを用いた薬学的介入効果

社会医療法人社団 陽正会 寺岡記念病院 薬剤科 桐村 寧々

14:15 ～ 14:55 一般講演 (後半)

5. 医薬品適正使用に向けた院内フォーミュラリーの導入

医療法人社団輔仁会 太田川病院 薬剤部 遠竹 憇乃

6. 抗菌薬適正使用加算に対する取り組みに関するアンケート調査

医療法人 長久堂 野村病院 診療支援部薬剤科 荒川 隆之

7. 尾道市の歯科医師および薬剤師を対象とした抗菌薬使用と AMR 対策に関するアンケート調査

JA 尾道総合病院 薬剤科 藤本 雅宣

8. 薬剤管理サマリー導入による保険薬局との薬薬連携の状況と今後の課題

公立学校共済組合 中国中央病院 薬剤部 上村 拓生

(10分休憩)

## <シンポジウム>

テーマ：災害医療における薬剤師の多様な役割

15:05-15:50 基調講演

座長：広島大学病院 薬剤部長 松尾 裕彰 先生

「災害時医療への対応を考えよう

～病院薬剤師と病院薬剤師会に必要なこと～」

東京大学医学部附属病院 薬剤部 東京都災害薬事コーディネーター 高山 和郎 先生



事前申込必須

QRコードまたは  
下記の URL から

<https://hiroshimasympo2025.peatix.com>

申込締切：3月4日(火) 24:00 まで

15:50-17:05 シンポジスト講演

座長：社会医療法人里仁会興生総合病院 薬剤部 今井 圭介 先生  
広島大学病院 薬剤部 埜越 崇範 先生

「 広島県における災害に対する取組みについて 」

広島県健康福祉局 薬務課 参事 源内 智子 先生

「 広島における災害発生時の医薬品卸 BCP 対応 」

株式会社セイエル 代表取締役 河野 修蔵 先生

「 令和 6 年能登半島地震支援活動報告 」

社会医療法人里仁会興生総合病院 薬剤部 主任 川口 健 先生

「 災害救護における薬の管理～支援の立場～ 」

総合病院 庄原赤十字病院 薬剤部 主任 森瀧 祐介 先生

「 能登半島地震での広島県薬剤師会の対応について 」

広島県薬剤師会 災害対策委員会 委員長 串田 慎也 先生

17:05-17:25 総合討論

■参加費：現地 広島県病薬会員 無料、非会員 500 円  
WEB 広島県病薬会員 500 円、非会員 500 円

※本シンポジウムは以下の単位を予定しております。

- ・日病薬・県病薬生涯研修認定制度 1.75 単位
- ・日病薬病院薬学認定薬剤師制度 2 単位 (II-6 0.5 単位, IV-1 1.5 単位) 申請中

■日病薬病院薬学認定薬剤師制度の単位取得について

※出席登録は開催者が一括して行います。

※薬剤師名簿登録番号の誤入力、あるいは研修管理システム (HOPESS) に番号が適切に反映されていない場合は単位付与できません。事後での対応もできませんのでご了承ください。

※キーワードの回答が必須となります (現地、WEB 共に)。当日終了後に提示する URL より当日中に回答をお願いいたします。キーワードが間違っているあるいは回答がない場合は単位が付与できませんのでご注意ください。

※WEB 参加の方は上記受講管理の回答の他に視聴ログを確認します。遅れて入室された場合、途中で退室した場合は単位取得できませんのでご了承ください。

■お問合せ先：広島大学病院薬剤部 埜越 崇範

〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3

E-mail : taogo□hiroshima-u.ac.jp TEL : 082-257-5555 (代表)

(□を@に変換してください)